

リスクマネジメント

リスクマネジメント

当社は、コンプライアンス遵守を基本に、会社の持続的発展を阻害する要因を排除または低減させることをリスクマネジメントと位置付けています。

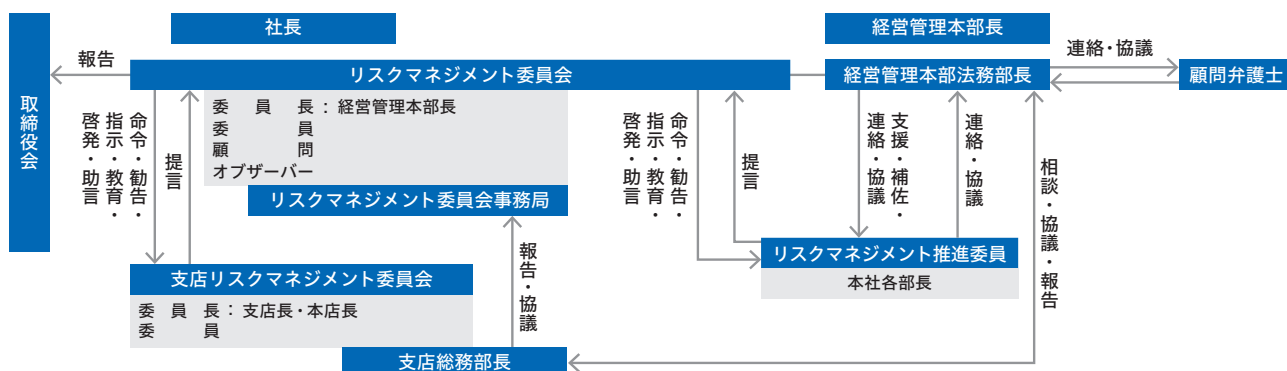
経営を取り巻くリスクに対し、本社に「リスクマネジメント委員会」を設置しています。

同委員会は経営管理本部長を委員長とし、経営リスク

の拾い出し、評価、対応をまとめたリスク項目管理表の監修をはじめ、グループ全体のリスク防止策の提言、コンプライアンス方針の策定・改定等リスクマネジメント活動に関する検討や方針の策定等を行い、定期的に取り締役会へ報告しています。

また、グループ全体で共通して取り組むリスクとして「改ざん・偽装・隠ぺい」を選定して、各部署、グループ会社ごとにその防止に取り組んでいます。

リスクマネジメント体制



リスクモニタリング

リスクへの取り組みは資料やデータ収集に留まらず、法務部が本社の各部署、支店や営業所、作業所を巡回して、各種資料の現認やヒアリングにより会社全体に影響するリスクが存在しないかを確認しています。

リスクが発見された場合、リスクマネジメント委員会に報告し、全社的対応がとれる体制となっています。モニタリング時には併せてコンプライアンス調査も行い、コンプライアンス遵守状況のチェックならびに指導、教育も行っています。

リスクモニタリング実績

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
本社	—	2回	2回	—	—
支店	3回	6回	1回	3回	1回
営業所	8回	10回	7回	4回	5回
作業所	5回	19回	5回	2回	1回
グループ会社	8回	9回	4回	2回	—
合計	24回	46回	19回	11回	7回

事業継続計画(BCP)への取り組み

大規模地震、洪水等

当社は、大規模地震、洪水等を想定し、職員およびその家族、顧客、地域住民の安全確保、二次災害の防止を最優先に行うとともに、社会貢献と顧客に対する復旧・

事業継続の支援を行うために本社および全国の本支店において災害時の事業継続計画を策定しています。災害発生時には、地域と協調し、作業所用地や仮設トイレの提供等を計画しています。また、社会インフラの迅速な災害復旧支援体制を確保しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止

当社は、事業継続計画(伝染病編)に定めている伝染病対策本部を2020年3月に設置し、各種感染防止策を実施しています。感染機会を減らすための措置として、テレワークや時差出勤、オンライン会議等を実施するほか、感染防止のための各種設備を社内を導入し、パンデミック環境下においても安心して働ける職場づくりを推進し、事業継続に努めてまいります。

海外での安全対策の取り組み

近年世界的に拡散するテロの脅威から、職員・家族の身の安全を守るため、駐在国ごとに日頃の安全対策と緊急時の対応をまとめたマニュアルを策定し、駐在員および関係者に周知しています。また、海外における様々なリスクに対応するため、現地では日本大使館や国際協力機構(JICA)と情報交換を密に行い、現地と本社・国際支店が連携し海外支援体制を整備しています。